

# LADIES BADMINTON

## 連盟だより

大阪府レディースバドミントン連盟

第66号

令和7年5月

### 令和7年度(2025)の始まりに寄せて

大阪府レディースバドミントン連盟  
会長 廣瀬 園子

55年ぶり日本開催となる世界万国博覧会EXPO2025が大阪市夢洲で開催されています。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。私たちの連盟も昨年創立50周年を迎えました。舞台は大きく展開し新しい未来に向かっていきます。50年の歳月の中で変わらないもの、変わったもの、変えていくべきもの、輝く未来連盟のデザインとは何でしょうか。5月の青空を仰ぎながら深呼吸をするこの頃です。

スポーツは今や文化となり、教育的価値としての体育だけでなく、広い意味で参加をして楽しむためのスポーツ文化となっています。競技をするだけでなく、見るだけでもなく、誰もが参加し楽しむこと。ボール運びやコートでのモップかけ、バドミントンで言えばゲーム運営進行、審判、コート設営、チーム作り、後輩の指導等々、過去に話題でありました「ゲームズメーカー」(大会をつくる人)となるのです。日々自分の技術を磨くことに加えて、幅広い視野に立ってスポーツを楽しむこと。私達もこの大きな意識をもってバドミントンスポーツを考え楽しんでいきたいと思えます。

私は図らずも本年度より日本レディースバドミントン連盟の副会長を拝命いたしました。国際大会運営などの実績を踏まえ、大阪府連盟は今や日本のレディースバドミントンの主軸を担う存在となりつつあります。責任の伴う展開ではありますが、様々な変化に対応して柔軟に、負担も少なく連盟組織を動かしていきたいと願っています。本年は会場の都合で国際親善大会の日程と会場が大幅に変更されます。それに伴い年間大会、事業もイレギュラーとなります。否応なくはらはらワクワクとする舞台が整っています。質の高い大会をバドミントン愛好者に提供するためにも、どうか役員・連盟員皆様のご協力を切にお願いいたします。そして最後に、変わらぬご理解とご支援をいただく各団体・企業の皆様、何卒本年度も大阪府レディースバドミントン連盟への応援を宜しくお願い申し上げます。



## 退任の挨拶

### 退任の時に 土肥 昌代

去る3月31日をもって、大阪府レディースバドミントン連盟役員を退任いたしました。副ブロック長からスタートし、40年にわたる組織運営に関わる役員生活でしたが、無事退任の日を迎えられたことを感謝いたします。

黎明期の苦難を乗り越え、連盟は大きく進化してきました。1995年に立ち上げた国際大会も軌道に乗り、日本レディースバドミントン連盟の組織編成をも担うまでに成長しました。手書きの時代からワープロへ、パソコンの時を経て今やスマホでズームミーティングをする時代です。目まぐるしく展開する時代に遭遇した連盟は大きく躍進しました。私自身もその中で幾多の人々と出会い、様々な世界も見、得難い経験をさせていただきました。連盟とともに歩んだ時間はかけがえのない宝物です。ありがとうございました。

連盟は昨年創立50周年を迎えました。新しい未来へ向かって舞台は大きく転換し、再び飛躍の時代を迎えようとしています。次の世代の皆様にはしっかりとバトンを渡しました。新しい波をとらえ、連盟員の皆様が楽しく活躍できる連盟づくりをしてください。いつでもどこでも応援しています。



### 未来に向けて 池田 紗千子

50年前、大きな夢の実現に向けて小さな組織が発足しました。その後、周りの方々に支えられ様々な経験を経た結果、今日の大阪府レディースバドミントン連盟があります。

連盟の50年の歩みは、故人である村井名誉会長の輝かしい歴史でもあると私は思っています。その誇りある50年の歴史から学んだ情熱と夢を、どうかより良い未来へと引き継いでいってください。

このたび顧問を退任するにあたって自分の来た道を振り返ると、どの経験も貴重で懐かしく、私には何ものにも代えがたい財産になりました。この場をお借りしてお世話になった全ての方々に心からお礼を申し上げます。



### 退任挨拶 上田 光代

大阪府連盟は、大阪府家庭婦人バドミントン連盟としてスタートし、レディース連盟と改称、創立から早や50年の年月を経て今日に至っています。

故名誉会長村井広美が理事長就任当初より団体の一員として名を連ねさせていただき、ともに歩んできた年月は思い起こせば夢のようです。大阪府レディース連盟の確固とした基盤の元、日本レディース連盟の運営にも関わりました。大阪で誕生した国際親善大会も、2008年には日本レディース連盟並びに（公財）日本バドミントン協会の主催として移管され、BWFの公認もいただきました。そして30回を迎えるまでの大会へと発展したことは、私達の誇りです。日本国内はもとより、東南アジアから世界へ、女性による運営の稀有な大会として益々発展し、女性バドミントンスポーツを盛り上げてほしいです。

大阪府レディース連盟は、7ブロックの活動が盛んであることも特徴です。各ブロック内での大会運営を通じて技術の指導と向上、連盟員の拡大、役員の修練等々を進めてきました。関係者の負担は大であります。今後新しい連盟の形を目指して、力を合わせて頑張ってください。退任の挨拶といたします。



## 参与就任

この度 参与に就任致しました。

新たな役職に戸惑いもあり、どの様に関わればよいのか不安もありますが、廣瀬会長はじめ、連盟の方々にご指導いただきながら努めてまいりたいと思います。

昨年連盟も50周年を迎え、更なる発展に向け、時代と共に変化する連盟員の方々のニーズに対応しながら、サポート出来ればと思います。

どうぞ、宜しくお願い致します。

木村 幸子



## 新部長 紹介

### 国際親善部 池田 由紀子 (ドリーム)

今年度より国際親善部部長を務めさせていただくことになりました。諸先輩方が築いてこられた伝統を継承しながらより良い大会運営ができるよう、専門部員の仲間たちと力を合わせて頑張りたいと思っています。

部員のメンバーは少数ではありますが、大会中だけでなく準備段階から少しでも海外チームの選手と円滑なコミュニケーションがとれるよう、日頃より努力を続けています。

今年は開催場所や時期が例年と異なるため戸惑うことも多いかと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。



### シニア部 黒川 ますみ (大東クラブ)

副ブロック長から連盟のお仕事に携わり8年が過ぎ、9年目の今年度よりシニア部部長という大役を務めさせていただくことになりました。連盟員の約半数がシニア世代だと知り、沢山の方に大会に参加して頂けるように、役員の皆様、シニア部の先輩方、いろいろな方のお力をお借りしながら精一杯頑張りたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



## 新ブロック長 紹介

### ● 豊能ブロック ● 河野 真理子 (WIN)

いつ、どこで、人生のどのタイミングでバドミントンに出逢うかは人それぞれです。その楽しさと難しさに魅せられ、たくさんの人が夢中になっています。歴史ある連盟の一員として、バドミントンが繋いで下さったご縁に感謝し、諸先輩方にご指導を頂きながら、ブロック内役員、評議員の皆さまと協力して、誠実に熱意を持って取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



### ● 三島ブロック ● 宮田 万理 (吹田ミセス)

ブロック長という大役に不安いっぱいですが、大阪府レディースバドミントン連盟には、役員としても選手としてもとても頼もしく憧れの先輩方が多くいらっしゃいます。その先輩方にアドバイスいただきながら、役員、評議員の皆さまと力合わせて、三島ブロックが楽しく元気に盛り上がるように頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



### ● 北河内ブロック ● 西尾 千恵 (ポピーズ)

この度、北河内ブロックのブロック長を務めさせて頂くこととなり、身の引き締まる思いです。連盟の活動及びブロック活動に、誰もが楽しく参加できる様、日々精進してまいります。諸先輩方にご指導を頂きながら、副ブロック長並びに評議員の皆様と協力し合い、北河内ブロックを更に盛り上げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



### ● 中河内ブロック ● 岩崎 雅子 (さくらクラブ)

今年度より中河内ブロックのブロック長という大役を務めさせて頂くこととなり、責任ある立場に不安でいっぱいですが、心強い諸先輩方のご指導をいただきながら、皆様とともにより多くの方がバドミントンを楽しめるよう、ブロック活動の充実に努めてまいりたいと思っております。至らぬ点も多々あるかと思いますが、中河内ブロックをさらに盛り上げていけるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### ● 泉南泉北ブロック ● 加藤 由奈 (泉ヶ丘)

私にとってこの経験は大きな財産になると感じています。不安も沢山ありますが、諸先輩方からご指導をいただきながら、評議員の皆様と力を合わせ、楽しく活動していけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



### ● 市内ブロック ● 岡 玲子 (ふじクラブ)

副ブロック長の2年間があつという間に終わり、いよいよブロック長としてスタートします。これまでの歴代ブロック長のように、この大役が私に務まるのか不安でいっぱいですが。役員の方々、市内ブロックの皆さまに支えていただきながら、大変だったかもしれない、でも楽しかった、と思えるような2年間にしていきたいと思っております。



### ● 南河内ブロック ● 増井 美咲子 (ライム)

副ブロック長を経験させて頂き、たくさんの試合や行事が役員の方々の多大なご尽力のおかげで成り立っているのだと改めて痛感した2年間でした。不安でいっぱいではありますが、役を引き受けていなければありえなかったたくさんの素敵な出会いに感謝し、他のブロック長さんたちと力を合わせ、また南河内ブロックの役員・評議員の皆様のお力をお借りしながら、日々の活動を目の前の事からひとつずつ頑張っていきたいと思っております。





## B級レフェリー取得

この度、(公財)日本バドミントン協会 公認B級レフェリーの資格を取得することができました。

審判員の判定は、その審判員の責任とするすべての事実に関して最終のものであるのに対して、レフェリーは「大会全般にわたり公明正大で全ての諸事に関し、常に沈着冷静に対処し、大会運営に関する責を負う。」とあります。

レフェリーは、今まで以上に責任重大な職務に係る資格となります。

審判員として近畿大会、全国大会、そして国際大会と様々な大会で様々な経験を積み重ねていただきました。この審判員としての経験に、これからはレフェリーとしての経験も積み重ね、常に沈着冷静に対処し大会にかかわる全般を総括的に管理できるレフェリーになれるよう精進してまいります。またレフェリーとして得た経験は、連盟の審判部の皆様にもお伝えし、ともに成長して行けるようにも努めさせていただきます。

審判員としての経験とレフェリー資格取得の機会を与えていただきました、大阪府レディースバドミントン連盟の皆様には心より感謝申し上げます。



鳴谷クラブ 福田 美絵

## レッドソン杯シニアバドミントン交流会

ヒロウン株式会社様のバドミントン事業撤退により、今回で最後となるレッドソン杯が島根県松江で開催されました。島根県、高知県、大阪府の3府県から約100名の選手が集まり、昼間の大会では熱戦を繰り広げ、懇親会では和気あいあいと交流を深めることができました。TEAM大阪の出し物は一致団結しての

令和7年3月14日(金)

ダンシング・ヒーロー!

名残惜しさを感じながら、「いつかまたどこかの大会でお会いしましょう」を合言葉にバドミントン愛が深まる皆さんでした。



## 試合結果

### 第48回大阪府レディースバドミントン大会 ブロック対抗戦

日時: 令和7年3月5日(水)  
会場: 東大阪市立総合体育館  
優勝 中河内ブロック  
準優勝 三島ブロック  
3位 市内ブロック

### 第43回全日本レディースバドミントン選手権大会 (クラブ対抗)大阪府予選会

日時: 令和7年4月18日(金) 21日(月)  
会場: 東大阪市立総合体育館  
優勝 鳴谷クラブ  
準優勝 高嶺クラブ  
3位 フレンドリークラブ

\*入賞3クラブは7月24日(木)～27日(日)、第43回全日本レディース選手権大会(和歌山県)に出場します。

発行 大阪府レディースバドミントン連盟事務局  
〒577-0804 大阪府東大阪市中阪5-10-19 ソレアード三貴 104  
<https://osakalbad.jp/>  
責任者 竹田 由美子 編集 広報部

